

ふりかえりと計画づくりを通して学ぶ 成果を生み出す事業評価の考え方

自団体の活動成果を測る際、実施した事業の回数や参加者の満足度で測りがち。しかし、どのくらい社会課題解決に貢献できたか、団体のビジョンに到達したかをまずは自組織で測ることが大切です。今回は、そのための手法である「事業評価」の概念や有効性を修得する講座を開催します。2021年度をふりかえり、2022年度の計画づくりを通して、評価する際の判断基準を明確にして事業を設計し、自組織での評価ができるようになることをめざします。

第1回

1/27 (木) 18:30-20:30

「評価の有効性と活用法を学ぶ」

事業評価の基本概念と活用例から自団体の事業運営に取り入れる方法を学ぶ

- ・評価がもたらすプラスの効果
- ・事業評価、ロジックモデルとは？その活用例

第2回

2/3 (木) 18:30-20:30

「2021年度をふりかえる」

評価手法を使い、自団体のビジョンの達成度を確認する方法を学ぶ

- ・ロジックモデルを使った事業のふりかえり
- ・成果測定、評価軸の考え方

第3回

2/12 (土) 13:00-16:00

「2022年度の事業計画をつくる」

成果が見える事業計画のつくり方を学ぶ

- ・成果を測定できる計画づくり
- ・ふりかえるための計画づくり

※全回受講を原則といたします。

■会場 | 協働ステーション中央

■講師 | 小笠原 祐司 氏

NPO法人bond place代表理事/
日本評価学会認定評価士

- 対象 |
- ・事業のふりかえり、次年度の計画を作成したい団体
 - ・事業評価のノウハウを修得したい団体
 - ・ビジョン達成に有効な事業づくりの考え方を学びたい団体

■定員 | 20名

■参加費 | 無料

■申込み | 裏面参加申込書の内容を申込フォーム・電話・FAX・メールのいずれかにてお申込み下さい。

申込フォーム：<http://bit.ly/2021senmon02>

電話：03-3666-4761 / FAX：03-3666-4762 / E-mail：info@kyodo-station.jp

申込締切：1月25日（火）13:00



参加申込書

ふりかえりと計画づくりを通して学ぶ
成果を生み出す事業評価の考え方



氏名	ふりがな	年代	歳代
ご所属	※会社名・団体名・学校名があれば記入		
中央区に (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 在住 <input type="checkbox"/> 在勤 <input type="checkbox"/> 在学 <input type="checkbox"/> その他		
連絡先	住所 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> その他	
	〒	—	
	TEL	()	FAX ()
	E-Mail		
参加動機			
運営や連携・協働に関する悩み等			

講師プロフィール

※お申込みいただいた個人情報は、協働ステーション中央からのご案内以外の目的では使用しません。



小笠原 祐司 氏 (NPO法人bond place代表理事/日本評価学会認定評価士)

1985年生まれ、山梨県山梨市出身。大学生時代から小学生、障がい児向けのワークショップの企画やファシリテーションを年間50回以上行う。大学院修了後、企業の人財開発・人財戦略に関わる会社に入社。人財育成のコンサルタントとして、大手外資系企業、日系企業を中心に、幅広い企業の人財育成の提案、設計に携わる。退社後、今までの経験を生かして、子ども向けから大人向けのワークショップ、対話の場づくりを活用した、問題・課題解決のアプローチを行う。2015年NPO法人bond place設立、代表理事を就任。

〈申込み・問合せ〉

TEL : 03-3666-4761 (受付 : 10:00~19:00)
FAX : 03-3666-4762
E-mail : info@kyodo-station.jp
URL : <https://goo.gl/VOpdRF>

協働ステーション中央

住所 : 中央区日本橋小伝馬町5-1 十思スクエア2階
開館 : 火曜~日曜 10:00~19:00
休館日 : 月曜、年末年始、施設点検日

協働ステーション中央は(特活)NPOサポートセンターが中央区から委託を受け運営しています。



東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅4番出口から徒歩3分
江戸バス北循環「小伝馬町駅」下車徒歩4分